

NO 20	豊かな自然を活かしたパッシブ木造住宅群・地域とすまい手、地域工務店の連携	(株)茨城県南木造住宅センター/(株)関根工務店 (株)大桃建設工業/(株)エステック計画研究所 佐藤林業/(株)角幸
-------	--------------------------------------	---

提案概要	緑住農地域の面整備を軸に、徹底したパッシブデザイン建築と高効率設備、再生可能エネルギーを組み合わせた取り組みである。豊かな景観緑地・住宅・菜園によってつくられる微気候を活かしたパッシブデザインと、管理組合による継続的な緑地維持により、CO2の削減と固定をはかる。
------	---

事業概要	部門	新築	建物種別	住宅(戸建住宅)
	建物名称	—	所在地	茨城県つくば市
	用途	戸建住宅	延床面積	—
	設計者	—	施工者	—
	事業期間	平成23年度～平成24年度		

概評	新規分譲地を中心に当該地域にまとめて建設する具体性ある計画で、省エネ・創エネ技術をバランスよく採用し、一定の省エネ性能を確保した住宅の波及、普及を目指す点を評価した。
----	---

参考図

省CO2技術概要(住宅個別のもの)

地域在来種による日射遮蔽

維持費のかからない開口部強化

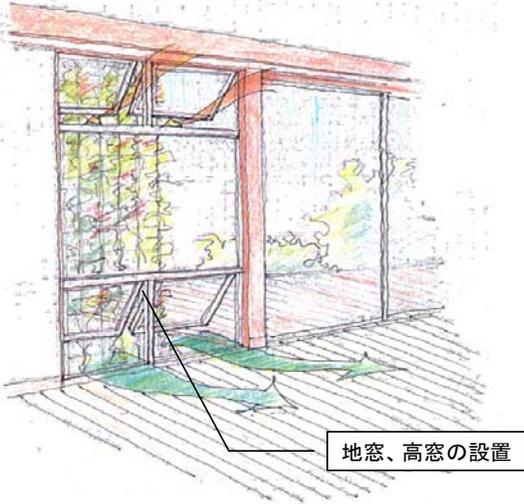
外装・デッキにも県産材を用いる
構造材はバイオマス乾燥の県産材



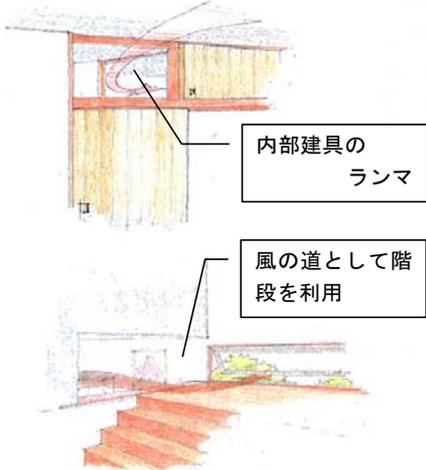
結晶系に比べ省CO2効果に優れる屋根一体型アモルファスシリコン太陽電池

グリーンカーテンによる日射遮蔽(金属ネット)

木繊維断熱材による断熱強化と熱容量の向上



地窓、高窓の設置



内部建具のランマ

風の道として階段を利用